

第4 漁 港

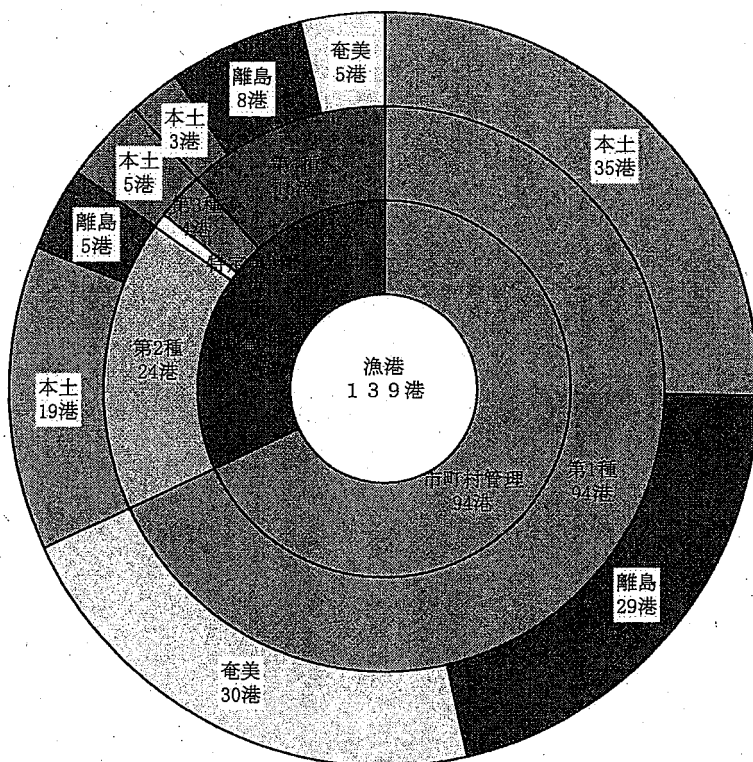
第4 漁 港

1 概況

全国第3位の2,600余kmに及ぶ海岸線と、数多くの離島を抱える本県は、漁港数でも第5位の139港が指定されています。

これらの漁港は、昭和26年以来着実に整備が進められ、水産業の発展に大きく寄与するとともに、離島航路の拠点港等としても人々の生活を支えています。

種類別漁港数（23.4現在）



用語の定義

用 語	定 義 内 容
本 土	離島及び奄美以外の区域
離 島	離島振興法第2条の規定により離島振興対策実施地域として指定された地域
奄 美	奄美市及び大島郡の地域
第1種漁港	その利用範囲が地元の漁業を主とするもの
第2種漁港	その利用範囲が第1種漁港より広く、第3種漁港に属しないもの
第3種漁港	その利用範囲が全国的なもの
特定第3種漁港	第3種漁港のうち水産業の振興上特に重要な漁港で政令で定めるもの
第4種漁港	離島その他辺地にあつて漁場の開発又は漁船の避難上特に必要なもの

指定漁港総括表

種 別	漁 港 数	管 理 者	漁 港 名
第1種	94	市町村	(本土) 野口, 三船, 観音, 蔵之元, 汐見, 脇本, 佐潟, 牛之浜, 唐浜, 寄田, 土川, 市来, 吹上, 黒瀬, 脇浦, 児ヶ水, 生見, 前之浜, 重富, 永浜, 国分, 中浜, 赤水, 垂水南, 大浜, 島泊, 尾波瀬, 田尻, 間泊, 辺塚, 船間, 東風泊, 伊唐北, 大島, 夏井(35港) (離島) 桂島, 里, 小島, 芦浜, 青瀬, 瀬々野浦, 片野浦, 能野, 花里崎, 湊, 沖ヶ浜田, 安城, 葉山, 高坊, 中山, 梶潟, 浜田, 竹崎, 下西目, 砂坂, 大川, 州崎, 志戸子, 小瀬田, 吉田, 麦生, 原, 栗生, 城之前(29港) (奄美) 喜瀬, 秋名, 安木屋場, 龍郷, 小宿, 崎原, 小湊(三方), 和瀬, 名音, 今里, 宇検, 芦検, 平田, 西古見, 花天, 久慈, 実久, 芝, 諸鈍, 秋徳, 小野津, 荒木, 山, 亀津, 前泊, 松原, 内喜名, 沖泊, 茶花, 麦屋(30港)
第2種	24	県	(本土) 名護, 葛輪, 茅屋, 羽島, 戸崎, 江口, 小湊(万世), 片浦, 野間池, 秋目, 久志, 額娃, 川尻, 今和泉, 谷山, 境, 海潟, 伊座敷, 牛根麓(19港) (離島) 幣串, 平良, 蘭牟田, 庄司浦, 住吉(5港)
第3種	4	県	(本土) 阿久根, 串木野, 山川, 薄井(4港)
特定第3種	1	県	(本土) 枕崎(1港)
第4種	16	県	(本土) 宇治, 坊泊, 内之浦, (3港) (離島) 中甌, 手打, 浦田, 熊野, 一湊, 口永良部, 西之浜, 前籠(8港) (奄美) 宇宿, 大熊, 古仁屋, 早町, 知名(5港)
計	139	市町村94 県 45	(本土62港), (離島42港), (奄美35港)

2 計画

(1) 漁港の整備

① 漁港漁場整備長期計画 (H19～H23)

- (ア) 我が国周辺水域における水産資源の生産力の向上
- (イ) 国際競争力強化と力強い産地づくりの推進
- (ウ) 水産物の安定的な提供等を支える安全で安心な漁村の形成

事業量 (県及び市町村事業)

整備目標	事業量
1 水産動植物の増殖及び養殖を推進するための拠点整備	900ha
2 生産流通の効率化及び品質・衛生管理の強化を図るための拠点整備	40地区
3 漁村の活性化のための整備	6地区

② これまでの整備長期計画の実績 (市町村事業を含む)

長期計画	第7次まで (S26～S62)	第8次 (S63～H5)	第9次 (H6～H13)	第1次 (H14～H18)	第2次 (H19～H22)
事業費 (百万円)	155,054	108,375	162,572	58,577	30,817

※1 第9次までは漁港整備長期計画, 第1次からは漁港漁場整備長期計画である。

※2 漁場事業は含まない。

(2) 海岸の整備

区分	事業目的	第6次海岸計画 実績 (H8～H14)		社会資本整備重点計画(第1次) 実績 (H15～H19)		社会資本整備重点計画第2次 実績 (H20～H22)	
		箇所数	事業費(百万円)	箇所数	事業費(百万円)	箇所数	事業費(百万円)
高潮対策	津波・高潮・波浪からの防護	11	4,094	4	546	2	602
侵食対策	海岸侵食の防止	1	207	1	1,123	1	728
局部改良	小規模な高潮・侵食対策	6	726	0	0	0	0
環境整備	国土保全と併せて快適な海岸利用の向上	7	4,602	3	1,261	1	283
災害関連	災害の復旧	0	0	1	59	0	
計		25	9,629	9	2,989	4	1,613

3 平成22年度事業実績

(市町村事業を含む)

区分	事業内容	事業費 (百万円)	箇所数 (延べ数)
広域漁港整備	主に3,4種漁港の整備	3,653	18
地域水産基盤整備	主に1,2種漁港の整備	1,462	13
水産基盤機能保全	施設の長寿命化を図る	588	3
漁港関連道整備	漁港関連道路の整備	0	0
漁港環境整備	快適な漁港環境の創造	0	0
漁業集落環境整備	漁村の生活環境の整備	520	3
機能高度化事業	小規模な漁港整備	276	4
活性化対策事業	漁村振興と漁港高度利用の整備	50	1
漁港整備計		6,549	42
海岸事業	国土保全等	62	2
全体合計		6,611	44

4 事業種別実績（事業主体が県の事業のみ）

（1）広域漁港整備事業（平成22年度）

（単位：千円）

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
江 口	2	日置市	24,220	用地(1)740㎡,測量・調査・設計1式
野 間 池	2	南さつま市	104,730	道路(新設)213m,道路(改良)60.0m,内防波堤C35.0m
今 和 泉	2	指宿市	9,540	道路(内港)27.0m,用地(改良)1,729㎡
枕 崎	特3	枕崎市	84,570	-6.0m岸壁(改良)201.8m
葛 輪	2	長島町	51,737	外防波堤・防波版・上部版製作,浮桟橋(補修)1式
薄 井	3	長島町	136,340	浮桟橋1式,-2.0m物揚場(改良)162.5m
蘭 牟 田	2	薩摩川内市	264,780	沖防波堤(新設)40.0m
浦 田	4	西之表市	200,992	沖防波堤(改良)29.8m
海 潟	2	垂水市	105,380	-2.0m物揚場59m,C護岸43m,D護岸64m,設計1式
串 木 野	3	いちき串木野市	286,094	沖防波堤28m,島平防波堤10m
内 之 浦	4	肝付町	229,700	小白木防波堤65.0m,設計1式
牛 根 麓	2	垂水市	146,650	北防波堤45m,測量1式
山 川	3	指宿市	198,240	-8.0m岸壁(改良)103.5m,沖防波堤,方塊製作
中 甕	3	薩摩川内市	485,570	倉妻防波堤(新設)43.9m,倉妻防波堤(改良)15.0m
口 永 良 部	4	屋久島町	402,730	防波堤(新設)消波ブロック製作,内防波堤(新設)10.1m
前 籠	4	十島村	450,800	沖防波堤(西)43.5m
西 之 浜	4	十島村	300,530	沖防波堤(改良)41.5m
古 仁 屋	4	瀬戸内町	169,957	道路(補修)903m,野積場用地2,793㎡,F道路34m

注:所在地は平成23年3月31日時点の所在市町村名である。

（2）地域水産基盤整備事業（平成22年度）

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
小湊(万世)	2	南さつま市	115,700	防波堤(補修)31.1m,沖防波堤・消波ブロック製作
川 尻	2	指宿市	167,290	沖防波堤20.0m
伊 座 敷	2	南大隅町	155,380	西防波堤(改良)81.9m
戸 崎	2	いちき串木野市	177,600	南防波堤17.5m
羽 島	2	いちき串木野市	53,350	A防波堤(改良)25.5m

(3) 水産基盤機能保全事業(平成22年度)

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
本 土			289,536	調査・設計1式,名護漁港:沖防波堤200m
離 島			63,883	調査・設計1式,蘭牟田漁港・中甌漁港:可動橋1式
奄 美			234,206	調査・設計1式,大熊漁港:C防波堤70m

(4) 漁港海岸保全事業(平成22年度)

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
久 志	2	南さつま市	52,260	消波堤80.5m,測量・設計1式
知 名	4	知名町	9,650	堤防(改良)65m

注:所在地は平成23年3月31日時点の所在市町村名である。

(5) 漁港漁村活性化対策事業(平成22年度)

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
鰺 娃	2	南九州市	50,000	-2m泊地除砂4,600m ²

